

## 毎月勤労統計調査地方調査結果 [福岡県] の概要 (平成18年9月分)

### 主なポイント

〔前年同月比でみて〕

- ・ きまって支給する給与はほぼ同じ
- ・ 所定外労働時間は増加
- ・ 常用労働者数は増加

### 1 賃金の動き

常用労働者の一人平均の現金給与総額は、全規模の調査産業計で254,427円、前年同月比0.8%の増となった。(規模30人以上では286,958円、1.3%増)

#### (1) 所定内給与

全規模	234,523円、	0.1%減
規模30人以上	263,307円、	1.1%増

#### (2) きまって支給する給与：所定内給与と所定外給与をあわせたもの

全規模	249,270円、	増減なし
規模30人以上	283,248円、	0.9%増

- ・ きまって支給する給与が増加した産業(全規模)  
医療、福祉 4.7%増、 サービス業(他に分類されないもの) 4.5%増
- ・ きまって支給する給与が減少した産業(全規模)  
金融・保険業 11.3%減、 建設業 7.4%減

#### (3) 特別に支払われた給与

全規模	5,157円	50.7%増
規模30人以上	3,710円	25.3%増

#### (4) 実質賃金：現金給与総額を消費者物価指数で除した額

全規模	0.2%減
-----	-------

### 2 労働時間の動き

一人平均月間実労働時間は、全規模の調査産業計で152.8時間、前年同月比1.3%の増となった。(規模30人以上では154.2時間、0.5%増)

#### (1) 所定内労働時間

全規模	143.5時間、	1.3%増
規模30人以上	143.2時間、	0.3%増

#### (2) 所定外労働時間

全規模	9.3時間、	2.2%増
規模30人以上	11.0時間、	1.8%増

- ・ 所定外労働時間が増加した産業(全規模)  
不動産業 7.4時間、 184.6%増  
建設業 10.2時間、 43.6%増
- ・ 所定外労働時間が減少した産業(全規模)  
教育、学習支援業 3.6時間、 34.5%減  
複合サービス事業 6.4時間、 19.0%減

### 3 雇用の動き

常用労働者は、全規模の調査産業計で1,589,008人、前年同月比1.0%の増となった。

そのうち、パートタイム労働者は426,631人で、26.8%(男性労働者のうち13.9%、女性労働者のうち42.7%)を占めており、この比率は前年同月から0.6ポイント増加した。

- ・ 産業別パートタイム労働者の占める割合(全規模)

飲食店、宿泊業	79.5%
卸売・小売業	41.2%
複合サービス事業	28.2%

### \* 注意

・ 増減率はすべて前年同月比である。なお、日本標準産業分類の改訂による産業分類内容の変更に伴い、増減率は産業分類により、計算方法が異なる。

「TL 調査産業計」、「F 製造業」は、平成16年1月分以降の指数を修正し指数比較で計算。

「E 建設業」、「G 電気・ガス・熱供給・水道業」は、平成15年以前の指数にそのまま平成16年の指数を接続させて、指数比較で計算。

その他の産業大分類(「H 情報通信業」、「I 運輸業」等)は、指数の作成ができないため実数比較により計算。